

# コープ西大寺診療所だより

発行:コープ西大寺診療所

岡山市東区西大寺中 2-20-33

**2**086-944-0088

#### 所長のツイート(Tweet)



インフルエンザの季節が近づいています。

今年も 10 月からインフルエンザワクチンの接種を行っています。インフルエンザワクチンには、「感染を予防する効果」だけではなく、「かかったときに重症化を防ぐ効果」もあります。そのため、発症予防と重症化予防の両面から大切な役割を果たしています。

小児では発症を約60%減らすことが報告されており、学校などでの集団感染を抑える効果があります。

高齢者では発症を 34~55%、死亡を 82%減らすという調査結果があり、体力や免疫が 低下している方ほど恩恵が大きいと考えられます。

完全に感染を防ぐことは難しいのですが、それでも入院や肺炎といった重症化を防ぐ効果が確認されています。また、自分だけでなく周囲の人にうつさないという点でも重要です。ワクチンは、打ったその日からすぐに効果が現れるわけではありません。接種後に体の中で抗体が作られて効果が出るまでには約2週間かかります。抗体の量が最も多くなり予防効果が高まるのが、接種からおよそ1か月後です。その後抗体の量は徐々に減っていきますが、予防効果は約5か月間続くとされています。

日本でインフルエンザは例年 12 月から 3 月に流行のピークを迎えます。そのため、11 月中に接種するのがベストとされています。インフルエンザは「ただの風邪」とは違い、肺炎・脳症・心不全などを引き起こすことがあります。特に高齢者や糖尿病・呼吸器疾患

を持つ方では、命に関わる危険もあります。

ワクチンは感染を 100%防ぐものではありませんが、入院や死亡のリスクを大きく減らすことができます。重症化しやすい人にとっては、命を守る大切な手段です。さらに、自分を守るだけでなく、周囲の人にうつさないための配慮にもなります。家族や職場の人を守るためにも、予防接種は大切です。

#### 干支作りのお知らせ



日 時:11月17日(月)14時 🛺

場所:診療所組合員ホール

参加費:450円

毎年恒例のボランティアさんによる干 支づくりを行います。お申込みは、診

療所までお願いします。

## 「糖尿病予防教室」を開催しました

10月10日(金)に糖尿病予防教室を開催しました。 患者さんや地域の方など8名の方が参加されました。

糖尿病という病気についての説明を質問形式で行いました。続いて食生活などの日頃から気をつけることのお話しをしました。

最後に職員や研修医の先生と参加者が自由に話し合いもおこないました。 参加された方からは、「アットホームで良かった」「分かりやすかった」「また同じ

ような会がある時は参加したい」等のご意見をいただきました。







	月	火	水	木	金	土
午前診	吉﨑	宇佐神	宇佐神	宇佐神	宇佐神	宇佐神
		吉﨑	吉﨑	浪尾(予約)	吉﨑	(1 • 15)
						光野
						(8 • 22)
午後診				浪尾(予約)		
夜間診			宇佐神			*

夜間診: 16時30分~18時30分

【診察開始時間】 午前時:9時 夜間診:17時 ※休診のお知らせ 11月29日(土)第5土曜日



### 班会・健康チェックに参加しました

長船支部日牛サロン(10/4)







可知支部健康まつり(10/20)

芥子山支部・ウエルシア岡山富士見店 (10/21)





## インフルエンザ・新型コロナワクチン予防接種の お知らせ

10月よりインフルエンザ・新型コロナワクチンの予防接種を実施しています。詳細につきましては、診療所までお問合せください。

☆インフルエンザ(予約不要)

- ●費用 65 歳以上の方 2,080 円 ※岡山市在住の方 65 歳未満の方 4,620 円 ※医療生協組合員の方 3,300 円 ☆新型コロナ (要予約)
- ●費用 65 歳以上の方 11,560 円 ※岡山市在住の方 65 歳未満の方 16,500 円 ※医療生協組合員の方 14,850 円
- ※帯状疱疹および肺炎球菌ワクチンの予防接種も予約を受け付けております。 また、各種ワクチン接種について、2週間の間隔をあけていただいておりま すのでご了承ください。

#### 虹いろだより~睡眠薬の強さ~

睡眠薬の強さって?

「この睡眠薬は強いですか?」という質問をよくいただきます。

実は睡眠薬には効き方のタイプや効果発現の速さ、持続時間など様々な個性があり、「強い」「弱い」と簡単に比較することはできません。

例えば、寝つきの悪い方には効果発現時間の短いもの、寝つきは良いが早く目が覚める 方には作用時間の長めのものが合います。

効き方の違いによってもベンゾジアゼピン系、非ベンゾジアゼピン系、メラトニン受容体作動薬、DORA 等があります。脱力の副作用が少なく転倒のリスクの低い、比較的安全に使用できる薬も増えてきています。

不眠を起こす原因を見定めることも大切です。不安が強くて眠れない場合は、睡眠薬より軽めの抗うつ剤や抗不安薬が合うかもしれません。痒くて眠れない場合は鎮静作用のある痒み止めを用います。

どんなタイプの薬が合うかは人それぞれなので、医師と相談して自分に合った睡眠薬を 選ぶことが大切です。

また、薬だけに頼るのではなく、

- ●日光をしっかり浴びて体内時計をリセットする
- ●日中しっかり活動してほどよく疲れる
- ●就寝前は強い照明を控えてリラックスする

など、生活の中で出来る工夫も組み合わせましょう。



### 職員コーナー

診療所をもっと身近に感じてもらうためのコーナーです。 テーマは自由なのでそれぞれの個性をお楽しみに♡

最近、筋トレを夫と始めました。

ジムに通うのは億劫なので自宅にちょっとした器具を 揃えました。

いつまで続くかなと思いながら、毎日ではないですが 2ヶ月ほど続いている自分にびっくりです!

飼っている魚のグッピーやプレコに癒されながら筋ト レしています。いつまでも健康体でいたいですね♪



皙木